

日豪のRural Generalist Training

日時 5月18日 (火) 19時～20時30分

Zoom オンラインセミナー

参加資格 (順天堂大学の関係者) 参加無料

司会 福井/森 順天堂大学医学部総合診療科学講座

参加希望者はZoomのURLコードを講演前日までにメールで送付します

申し込み <https://forms.gle/dqMcHm3BeuNW8hEv5>



齋藤 学先生

ゲネプロ代表

下甕手打診療所所長

【略歴】2000年順天堂大学医学部卒業。救急科専門医、プライマリ・ケア連合学会指導医。医学博士(医学教育学)。千葉県総合病院国保旭中央病院で研修後、救急医として沖縄県浦添総合病院に勤務。その後、国内外の離島やへき地での修業を経て、へき地医療をサポートする合同会社ゲネプロを設立。2017年オーストラリアへき地医療学会とコラボしたRural Generalist Program Japanをスタート。2020年4月より薩摩川内市下甕手打診療所所長。同年8月、国内外のへき地視察をつづった『へき地医療をめぐる旅』(三輪書店)を上梓。

【要旨】豪州のへき地医療を支える Rural Generalist の診療範囲はどこからどこまでののか？診療所で働きながら、必要に応じて手術室に入り、緊急の分娩に対応し、自らも全身麻酔をかけ、そして災害現場にも飛び込む。時には、公衆衛生活動を行ったり、フライング・ドクターとして患者搬送を行ったり、このような幅広い役割を担うRural Generalistが、豪州で人気です。本講演では、Rural Generalistになるまでのトレーニングや、政策としてのへき地医療の取り組み、そして演者が豪州からサポートを受けて日本で取り組む、Rural Generalist Program Japanについて、触れる予定です。

順天堂大学医学部総合診療科学講座

Department of General Medicine, Faculty of Medicine, Juntendo University

<http://www.juntendo-general.com/index.html>

Tel 03-5802-1190 Email jungmsym@googlegroups.com